

教

育

費

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果																													
370	事務局費 (教育委員会 企画管理室 教育政策推進課 福利課 学校支援課 教職員課 学校教育課 人権・地域教育課)	1,495,224 ^{千円}	1,489,005 ^{千円} (国 手 ⊖ 1,587 28,141 1,459,277)	【教育の充実にに関する参考指標】 (令和元年5月1日現在) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>小学校(公立)</th> <th>中学校(公立)</th> <th>高等学校(県立)</th> <th>特別支援学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校数</td> <td>199校</td> <td>103校</td> <td>33校</td> <td>10校</td> </tr> <tr> <td>生徒数</td> <td>65,018名</td> <td>31,289名</td> <td>23,382名</td> <td>1,537名</td> </tr> <tr> <td>教員数</td> <td>4,699名</td> <td>2,575名</td> <td>1,708名</td> <td>937名</td> </tr> </tbody> </table> 「令和元年度学校基本調査」 教育の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 12,733千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立高等学校適正化推進事業</td> <td>12,527^{千円}</td> <td>「県立高等学校適正化実施計画」に基づき、設置する高等学校の開校に向けたワーキング会議等の開催、広報等 ワーキング会議 延べ53回 説明会 1回 国際高等学校に関する広報等 説明会 5回 国際高等学校開校に向けたネットワーク工事等の環境整備</td> </tr> <tr> <td>次世代教員養成事業</td> <td>206</td> <td>奈良教育大学など県内6大学と連携し、教育養成に資する講座を開催 第1期受講生 高校3年生 75名 講座開催 5回 第2期受講生 高校2年生 42名 講座開催 5回</td> </tr> </tbody> </table>	区分	小学校(公立)	中学校(公立)	高等学校(県立)	特別支援学校	学校数	199校	103校	33校	10校	生徒数	65,018名	31,289名	23,382名	1,537名	教員数	4,699名	2,575名	1,708名	937名	事業名	金額	内容	県立高等学校適正化推進事業	12,527 ^{千円}	「県立高等学校適正化実施計画」に基づき、設置する高等学校の開校に向けたワーキング会議等の開催、広報等 ワーキング会議 延べ53回 説明会 1回 国際高等学校に関する広報等 説明会 5回 国際高等学校開校に向けたネットワーク工事等の環境整備	次世代教員養成事業	206	奈良教育大学など県内6大学と連携し、教育養成に資する講座を開催 第1期受講生 高校3年生 75名 講座開催 5回 第2期受講生 高校2年生 42名 講座開催 5回
区分	小学校(公立)	中学校(公立)	高等学校(県立)	特別支援学校																													
学校数	199校	103校	33校	10校																													
生徒数	65,018名	31,289名	23,382名	1,537名																													
教員数	4,699名	2,575名	1,708名	937名																													
事業名	金額	内容																															
県立高等学校適正化推進事業	12,527 ^{千円}	「県立高等学校適正化実施計画」に基づき、設置する高等学校の開校に向けたワーキング会議等の開催、広報等 ワーキング会議 延べ53回 説明会 1回 国際高等学校に関する広報等 説明会 5回 国際高等学校開校に向けたネットワーク工事等の環境整備																															
次世代教員養成事業	206	奈良教育大学など県内6大学と連携し、教育養成に資する講座を開催 第1期受講生 高校3年生 75名 講座開催 5回 第2期受講生 高校2年生 42名 講座開催 5回																															
372	教職員人事管理費 (福利課 教職員課)	222,056	197,049 (国 手 財 ⊖ 1,166 3,245 10 192,628)	働き方改革の推進と就業支援 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題] <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員の働き方改革推進事業</td> <td>3,504^{千円}</td> <td>教職員の働き方改革のための取組を実施 スクール・サポート・スタッフを配置する市町村に対し補助 補助率 スクール・サポート・スタッフの配置にかかる経費の4/9 補助先 生駒市、山添村、三郷町、川西町</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	教職員の働き方改革推進事業	3,504 ^{千円}	教職員の働き方改革のための取組を実施 スクール・サポート・スタッフを配置する市町村に対し補助 補助率 スクール・サポート・スタッフの配置にかかる経費の4/9 補助先 生駒市、山添村、三郷町、川西町																							
事業名	金額	内容																															
教職員の働き方改革推進事業	3,504 ^{千円}	教職員の働き方改革のための取組を実施 スクール・サポート・スタッフを配置する市町村に対し補助 補助率 スクール・サポート・スタッフの配置にかかる経費の4/9 補助先 生駒市、山添村、三郷町、川西町																															
372	学校教育推進費 (学校教育課)	264,028	191,937 (国 手 繰 ⊖ 44,127 3,585 2,508 141,717)	南部・東部の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題] <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南部地域におけるへき地教育振興事業</td> <td>3,625^{千円}</td> <td>複数市町村における教員等の共同設置に対し補助 補助率 へき地学校教員の共同設置にかかる経費の1/2以内 補助先 黒滝村(天川村と教員1名共同設置) 上北山村(川上村、東吉野村と教員1名共同設置)</td> </tr> </tbody> </table> 健康寿命日本一を目指した健康づくり [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題] <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自殺対策強化事業</td> <td>3,464^{千円}</td> <td>中学・高校生対象のメール相談窓口の設置 相談員数 2名 教職員を対象に自殺予防に特化した研修の実施 回数 2回 参加者数 延べ134名</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	南部地域におけるへき地教育振興事業	3,625 ^{千円}	複数市町村における教員等の共同設置に対し補助 補助率 へき地学校教員の共同設置にかかる経費の1/2以内 補助先 黒滝村(天川村と教員1名共同設置) 上北山村(川上村、東吉野村と教員1名共同設置)	事業名	金額	内容	自殺対策強化事業	3,464 ^{千円}	中学・高校生対象のメール相談窓口の設置 相談員数 2名 教職員を対象に自殺予防に特化した研修の実施 回数 2回 参加者数 延べ134名																	
事業名	金額	内容																															
南部地域におけるへき地教育振興事業	3,625 ^{千円}	複数市町村における教員等の共同設置に対し補助 補助率 へき地学校教員の共同設置にかかる経費の1/2以内 補助先 黒滝村(天川村と教員1名共同設置) 上北山村(川上村、東吉野村と教員1名共同設置)																															
事業名	金額	内容																															
自殺対策強化事業	3,464 ^{千円}	中学・高校生対象のメール相談窓口の設置 相談員数 2名 教職員を対象に自殺予防に特化した研修の実施 回数 2回 参加者数 延べ134名																															

地域で子どもを健やかに育てる [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]

事業名	金額	内 容
生活支援アドバイザー派遣事業	13,480 ^{千円}	児童生徒の抱える諸課題について、社会福祉関係機関と連携した支援を実施するため、社会福祉士等を生活支援アドバイザーとして公立小・中学校及び県立高等学校へ派遣 派遣学校数 小学校 94校 中学校 37校 高等学校 4校 相談件数 1,746件

働き方改革の推進と就業支援 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]

事業名	金額	内 容
キャリア教育・就労支援等充実事業	3,416 ^{千円}	職場実習先の新規開拓を行うためキャリア教育コーディネーターを配置 高等養護学校 2名

教育の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]

1 学校教育の充実

92,040千円

事業名	金額	内 容								
教育政策推進事業	5,399 ^{千円}	全県的な児童生徒の学習状況を把握・分析するため、学習状況調査を実施 実施日 令和元年6月3日～6月28日のうち1日 対象 小学4年生 10,717名 中学1年生 11,731名								
いじめ対策推進事業	7,327	児童相談員として教職員経験者等を公立小学校に派遣 20名								
不登校の未然防止・早期対応事業	211	家庭の教育力の向上を図るため、保護者相互のネットワーク構築の機会を提供 不登校『ほっ』とネットの開催 令和元年7月20日 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不登校『ほっ』とネット参加者数(名)</td> <td>77</td> <td>106</td> <td>119</td> </tr> </tbody> </table> 不登校児童生徒を対象とした調査を実施し、不登校の発生・解消要因等を分析	成果指標	29年度	30年度	元年度	不登校『ほっ』とネット参加者数(名)	77	106	119
成果指標	29年度	30年度	元年度							
不登校『ほっ』とネット参加者数(名)	77	106	119							
スクールカウンセラー等の配置促進事業	62,003	学校の教育相談体制の強化を図り、いじめや不登校等多様化する課題の背景にある児童生徒の悩みを受け止め、心理的安定を促すため、スクールカウンセラーを配置 配置校数 中学校 103校 高等学校 33校 相談件数 10,663件								

決算報告書	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果					
				事業名	金額 千円	内容			
				「いのちの教育」 展開事業	405	学校や地域・保護者・教育関係者等が、参画・協働し、「命の尊さ」を実感するとともに、規範意識や社会性を育む体験活動を実施 日時 令和元年10月26日・27日 場所 うだ・アニマルパーク 成果指標 イベント参加人数(名)	29年度 350	30年度 3,620	元年度 4,030
				E S D 推進 プログラム事業	2,337	県内の小・中・高等学校の教員を対象に、エネルギーや発電の仕組みにかかる研修を実施 3回 成果指標 事業実施校数(校)	29年度 3	30年度 2	元年度 2
				森林環境教育 推進事業 [森林環境保全]	2,508	吉野高校・十津川高校における技術者の育成 初任者等を対象とした教員研修を実施 2回 理科の学力向上を図るための教員を対象とした実技研修を実施 5回			
				「これが僕らのまち 図鑑」事業(畿央 大学生提案事業)	406	小学生と大学生がまち歩きや地域住民への聞き取りを実施 まち歩きや聞き取りで得た情報をもとに、小学生がデザインした「かるた」を作成・配付			
				「交換留学なら t o 奈良」事業(奈良教 育大学生提案事業)	1,286	県の北部地域と南部地域の小学生が I C T を活用して学習内容を交流 奈良教育大学附属小学校、東吉野小学校			
				発信力強化のための 英語指導力向上事業	1,290	県内小・中・高等学校における外国語活動・英語担当教員の指導力向上のための研修を実施 小学校 5回 中学校 5回 高等学校 5回 成果指標 英語授業の半分以上を英語で行う英語担当 高校教員の割合(%)	29年度 49.5	30年度 50.0	元年度 63.6
				被災児童生徒 就学等支援事業 (学用品費等)	175	東日本大震災、その他大規模災害等により被災し、就学困難と認められる児童又は生徒の保護者等に必要な就学援助を実施する市町村に対し補助 橿原市、桜井市、宇陀市			
				遠距離児童・生徒 通学費補助事業	7,586	通学費 補助率1/4 山添村、高取町、明日香村、下市町、野迫川村、十津川村、東吉野村 成果指標 補助対象町村数(町村)	29年度 7	30年度 7	元年度 7

近畿高等学校総合文化祭開催準備事業	1,107	令和2年度に奈良県で開催する第40回近畿高等学校総合文化祭の準備 事前広報用Webページの開設、実行委員会の設立準備
-------------------	-------	---

2 共生社会の実現

事業名	金額	内 容			
県立学校における手話通訳派遣事業	千円 139	聴力障害のある保護者とのコミュニケーションを図るため、県立学校の学校行事に手話通訳者を派遣			
		成果指標	29年度	30年度	元年度
		手話通訳者派遣回数(回)	14	12	11

3 地域ぐるみの教育

47,545千円

事業名	金額	内 容			
学校・地域パートナーシップ事業	千円 41,294	地域で子どもを育て、規範意識・社会性の向上、子どもの貧困対策等に資するため、保護者・地域住民と「学校コミュニティ協議会」を組織し、課題解決に向けた取組を推進する市町村に対し補助 学校・地域パートナーシップ事業実施市町村数 33市町村			
		成果指標	29年度	30年度	元年度
		学校・地域パートナーシップ事業実施数(カ所)	229	230	230
県立学校による地域との協働推進事業	3,343	県立学校の魅力創造、地域・社会に貢献する人材育成、地方創生の実現を図るため、生徒が主体的に取り組む地域や地元企業等と協働する活動を支援 実施県立学校数 高等学校 33校 特別支援学校 10校			
		成果指標	29年度	30年度	元年度
		延べ参加生徒数(名)	9,591	10,630	9,678
県内大学生による学習等支援事業 (奈良女子大学生提案事業)	2,454	南部・東部地域の小・中学生が地域格差を受けずに教育活動の機会を得られるよう、県内大学生を小・中学校に派遣し、児童・生徒の学習等支援を実施 派遣大学生 50名 大学生と市町村教育委員会・学校との連絡調整等を行うコーディネーターを設置			
		成果指標	29年度	30年度	元年度
		大学生派遣先市町村数(市町村)	4	8	3

374	人権教育推進費 (人権・地域教育課)	32,594	29,270 332 1 28,937	(国 使 ⊖)
374	地域教育推進費 (人権・地域教育課)	62,202	53,870 21,606 32,264	(国 ⊖)

決算報告書頁	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果										
				事業名	金額 千円	内容								
376	教育研究所費 （教育委員会 企画管理室）	1,214,473	615,759	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	454	県内公立学校におけるコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入を支援 アドバイザーの派遣 公立学校の管理職を対象とした研修会の開催 奈良県コミュニティ・スクール連絡会の設置・運営 コミュニティ・スクール導入校数 小学校 41校 中学校 26校 高等学校 5校								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小・中学校における導入率（%）</td> <td>11.0</td> <td>13.1</td> <td>22.5</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	29年度	30年度	元年度	小・中学校における導入率（%）	11.0	13.1	22.5
成果指標	29年度	30年度	元年度											
小・中学校における導入率（%）	11.0	13.1	22.5											
				地域で子どもを健やかに育てる [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]										
				家庭教育支援チーム構築支援事業	638	全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう、身近な地域において保護者への支援を行う家庭教育支援チームの設置や活動を促進								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文部科学省への「家庭教育支援チーム」総登録数（チーム）</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	29年度	30年度	元年度	文部科学省への「家庭教育支援チーム」総登録数（チーム）	4	6	7
成果指標	29年度	30年度	元年度											
文部科学省への「家庭教育支援チーム」総登録数（チーム）	4	6	7											
				教育の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]										
				1 学校教育、家庭教育の支援			5,975千円							
				ならっこの明日を育む家庭教育支援事業	2,132	子どもの基本的な生活習慣の向上、規範意識の芽生えを育成するため、あいさつ、早寝、早起き、朝ごはん等の約束をチェックする「おやくそくシート」と「おやくそくシール」を配付し、家庭での取組を促進 対象 県内の幼稚園・保育所・認定こども園に通う3歳児以上の子どもとその保護者								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「おやくそくシート」に取り組んだ子どもの数（名）</td> <td>20,886</td> <td>19,410</td> <td>19,168</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	29年度	30年度	元年度	「おやくそくシート」に取り組んだ子どもの数（名）	20,886	19,410	19,168
成果指標	29年度	30年度	元年度											
「おやくそくシート」に取り組んだ子どもの数（名）	20,886	19,410	19,168											

国 28,824
 使 67
 諸 2,474
 ⊖ 584,394
 翌年度へ繰越 406,730

378	教 職 員 費 (教 職 員 課)	38,757,255	38,514,548 (国 9,444,675 繰 400,000 込 28,669,873)	理科観察・実験支援員の派遣	3,500	理科の観察・実験を充実させるため、サポートする支援員を派遣 派遣地域(拠点校) 桜井市(城島小学校)、三郷町(三郷北小学校)、 斑鳩町(斑鳩東小学校)、川西町(川西小学校)、 高取町(たかむち小学校)、大淀町(大淀希望ヶ丘小学校)	<table border="1"> <tr> <th>成果指標</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> <tr> <td>理科観察・実験支援員の拠点校数(校)</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </table>	成果指標	29年度	30年度	元年度	理科観察・実験支援員の拠点校数(校)	6	6	6
				成果指標	29年度	30年度	元年度								
理科観察・実験支援員の拠点校数(校)	6	6	6												
次世代教育情報化推進事業	343	教員及び児童生徒の情報活用能力を向上させるため、カリキュラムマネジメントやICTを活用した教育を推進するための研修を実施 カリキュラム・マネジメント研究推進校 香芝高校 ICT活用教育エバンジェリストの育成	<table border="1"> <tr> <th>成果指標</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> <tr> <td>ICT活用教育エバンジェリスト育成研修受講者数(名)</td> <td>32</td> <td>43</td> <td>165</td> </tr> </table>	成果指標	29年度	30年度	元年度	ICT活用教育エバンジェリスト育成研修受講者数(名)	32	43	165				
成果指標	29年度	30年度	元年度												
ICT活用教育エバンジェリスト育成研修受講者数(名)	32	43	165												
				2 学校教育の充実(小学校)		63,092千円									
				事業名	金額	内容									
				不登校の未然防止・早期対応事業	2,900 ^{千円}	不登校児童に適切な教育的支援を行うための非常勤講師の配置 小学校 5校									
				複式学級編制基準の改善	60,192	複式学級編制基準の改善 1年生を含む場合 (法基準) 8人/c1 → (県単) 6人/c1 その他の学年の場合 (法基準) 16人/c1 → (県単) 14人/c1 とび複式学級の解消 全学年複式学級の解消 小学校 8校									
				3 学校教育の充実(中学校)		58,880千円									
				事業名	金額	内容									
				不登校の未然防止・早期対応事業	3,268 ^{千円}	不登校生徒に適切な教育的支援を行うための非常勤講師の配置 中学校 8校									
378	教 職 員 費 (教 職 員 課)	23,807,319	23,625,500 (国 5,562,572 繰 200,000 込 17,862,928)												

決算報告書頁	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果														
				事業名	金額 千円	内容												
380	高等学校管理費 (学校支援課)	3,022,053	2,922,212 2,439,034 7,982 46,487 2,362 8,775 ⊖ 417,572	複式学級編制 基準の改善	47,292	複式学級の解消 (法基準) 8人/c 1 → (県単) 単式学級化 中学校 6校												
				免許外教科担任解消 非常勤講師の配置	8,320	中学校における免許外教科担任の解消を図り、教育効果を上げるため、 非常勤講師を配置 中学校 21校												
				4 高等学校等の就学支援														
382	教育振興費 (教育政策推進課 学校支援課 学校教育課)	1,096,728	966,993 112,753 8,427 1,917 79,341 ⊖ 764,555	公立高等学校等 就学支援事業	2,439,049	教育にかかる経済的負担の軽減を行うため、授業料相当額の高等学校等 就学支援金を支給 就学支援金受給者数(実人数) 21,789名 全日制 (月額) 9,900円 定時制 (月額) 2,700円 定時制(単位制) (1単位) 1,740円 通信制 (1単位) 336円												
								働き方改革の推進と就業支援 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 34,227千円										
				高校生キャリア教育 総合支援事業	6,339	模擬株式会社等の運営を行う学校の指定 3校 キャリアプランナー、インターンシップコーディネーターの配置 2名 就職希望者をサポートするためのキャリア教育支援員の配置 2名 離職原因に関するアンケート調査の実施 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">成果指標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インターンシップ実施率(%)</td> <td>90</td> <td>95</td> <td>95</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標					29年度	30年度	元年度	インターンシップ実施率(%)	90	95	95
成果指標																		
	29年度	30年度	元年度															
インターンシップ実施率(%)	90	95	95															
				介護人材確保対策事業 [地域医療介護]	1,917	介護分野への多様な人材の参入を促進するため、福祉に関する科目等を 学ぶ生徒による研修等を実施 実施校 二階堂高校、大宇陀高校、榛生昇陽高校、磯城野高校 研修会を実施 16回 体験教室を実施 3回 フリーペーパーを作成 8回 地域交流イベントに参加 11回												

地域社会との連携を核とした人材育成推進事業	11,303	地元企業と連携し、実践的な職業教育を充実する取組を実施 包括連携協定に基づき無償貸与を受けるDMG森精機（株）の工業機器を授業に活用 包括連携協定に基づく関西電力（株）との人材育成プログラムの実施 実施校 奈良朱雀高校、御所実業高校、王寺工業高校 工業機器活用に必要な整備を実施
工業高校等備品整備事業	9,774	職業教育を主とする専門学科の実習備品を整備 王寺工業高校 6尺旋盤
南部地域における産業連携教育支援事業	4,894	南部地域の振興に貢献する人材を育成するため、職業教育に必要な実習備品を整備 吉野高校 供試体端面仕上げ機、測量機 十津川高校 木工作業機器、レーザー加工機

教育の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]

1 高等学校教育等の就学奨励

383,194千円

事業名	金額	内容				
修学支援奨学金の貸与	67,881	貸与者数 255名				
		国公立	(月額)	18,000円	(5,000円)	
		私立	(月額)	30,000円	(17,000円)	
		自宅外通学者加算	(月額)	5,000円	(5,000円)	
		へき地加算	(月額)	12,000円	(-)	
		() 内は生活保護高等学校等就学費受給者にかかる貸与額				
		成果指標		29年度	30年度	元年度
		貸与者のうち高校課程修了者の割合 (%)		93	93	96
国公立の高校生等奨学給付金支給事業	315,313	受給者数 3,426名				
		生活保護受給世帯	(年額)	32,300円		
		第1子の高校生がいる非課税世帯	(年額)	82,700円		
		23歳未満の被扶養者の兄・姉がいて、				
		第2子以降の高校生等がいる非課税世帯	(年額)	129,700円		

2 学校教育の充実

事業名	金額	内容			
ICT教育環境整備事業	443,422	千円			
		教員用校務端末等の配備 県立学校 43校			
		生徒用端末等の配備 県立中学校・高等学校 34校			
		統合型校務支援システムの運用 県立学校 43校			
		奈良県域統合型校務支援システムの導入実証研究 4市町村			

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果																	
384	高等学校建設費 (学校支援課)	2,913,799 ^{千円}	2,443,406 ^{千円}	<p>「安全安心な地域」づくり [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 1,460,460千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等学校耐震化等整備事業</td> <td>1,447,642^{千円}</td> <td>耐震・大規模改修工事 奈良朱雀高校、高田高校 耐震改築のための実施設計 郡山高校外5校</td> </tr> <tr> <td>県立学校避難所施設関連整備事業(高等学校)</td> <td>12,818</td> <td>Wi-Fi環境整備にかかる機器調達及び設置工事 平城高校外4校 避難所となる屋内運動場等におけるトイレの洋式化等改修工事 法隆寺国際高校、添上高校</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	高等学校耐震化等整備事業	1,447,642 ^{千円}	耐震・大規模改修工事 奈良朱雀高校、高田高校 耐震改築のための実施設計 郡山高校外5校	県立学校避難所施設関連整備事業(高等学校)	12,818	Wi-Fi環境整備にかかる機器調達及び設置工事 平城高校外4校 避難所となる屋内運動場等におけるトイレの洋式化等改修工事 法隆寺国際高校、添上高校								
事業名	金額	内容																			
高等学校耐震化等整備事業	1,447,642 ^{千円}	耐震・大規模改修工事 奈良朱雀高校、高田高校 耐震改築のための実施設計 郡山高校外5校																			
県立学校避難所施設関連整備事業(高等学校)	12,818	Wi-Fi環境整備にかかる機器調達及び設置工事 平城高校外4校 避難所となる屋内運動場等におけるトイレの洋式化等改修工事 法隆寺国際高校、添上高校																			
		前年度繰越分 56,324 当該年度分 2,857,475	国 2,081 越 45,775 起 307,200 ⊖ 2,088,350 前年度繰越分 45,775 当該年度分 2,397,631 翌年度へ繰越 193,633	<p>教育の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 748,743千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立学校長寿命化整備計画策定事業</td> <td>4,862^{千円}</td> <td>県立学校施設長寿命化整備計画の策定に向けた基礎調査を実施 公共建築物の整備水準、改修周期等のデータ収集 他都道府県計画の調査</td> </tr> <tr> <td>県立学校その他整備事業</td> <td>229,305</td> <td>県立高校の施設の改修等を実施 塀改修工事 西の京高校 バックネット改修工事 大和広陵高校 ほか</td> </tr> <tr> <td>県立高校空調設備設置事業</td> <td>514,576</td> <td>空調設置工事 奈良朱雀高校外7校 県設置の既設空調設備に係る運転費用(電気料金) 二階堂高校外15校 育友会等設置空調に係るリース料、電気代等負担 高田高校外13校</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	県立学校長寿命化整備計画策定事業	4,862 ^{千円}	県立学校施設長寿命化整備計画の策定に向けた基礎調査を実施 公共建築物の整備水準、改修周期等のデータ収集 他都道府県計画の調査	県立学校その他整備事業	229,305	県立高校の施設の改修等を実施 塀改修工事 西の京高校 バックネット改修工事 大和広陵高校 ほか	県立高校空調設備設置事業	514,576	空調設置工事 奈良朱雀高校外7校 県設置の既設空調設備に係る運転費用(電気料金) 二階堂高校外15校 育友会等設置空調に係るリース料、電気代等負担 高田高校外13校					
事業名	金額	内容																			
県立学校長寿命化整備計画策定事業	4,862 ^{千円}	県立学校施設長寿命化整備計画の策定に向けた基礎調査を実施 公共建築物の整備水準、改修周期等のデータ収集 他都道府県計画の調査																			
県立学校その他整備事業	229,305	県立高校の施設の改修等を実施 塀改修工事 西の京高校 バックネット改修工事 大和広陵高校 ほか																			
県立高校空調設備設置事業	514,576	空調設置工事 奈良朱雀高校外7校 県設置の既設空調設備に係る運転費用(電気料金) 二階堂高校外15校 育友会等設置空調に係るリース料、電気代等負担 高田高校外13校																			
386	特別支援学校管理費 (学校支援課 学校教育課)	529,104	493,030	<p>働き方改革の推進と就業支援 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援学校職業教育等設備整備事業</td> <td>3,535^{千円}</td> <td>特別支援学校高等部の職業教育に必要な教材、備品等の整備 治療ベッド 盲学校 ほか</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材、備品等の整備学校数(校)</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	特別支援学校職業教育等設備整備事業	3,535 ^{千円}	特別支援学校高等部の職業教育に必要な教材、備品等の整備 治療ベッド 盲学校 ほか			<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材、備品等の整備学校数(校)</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	29年度	30年度	元年度	教材、備品等の整備学校数(校)	10	10	10
事業名	金額	内容																			
特別支援学校職業教育等設備整備事業	3,535 ^{千円}	特別支援学校高等部の職業教育に必要な教材、備品等の整備 治療ベッド 盲学校 ほか																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材、備品等の整備学校数(校)</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	29年度	30年度	元年度	教材、備品等の整備学校数(校)	10	10	10											
成果指標	29年度	30年度	元年度																		
教材、備品等の整備学校数(校)	10	10	10																		
			国 73,989 使 1,350 財 31 諸 678 ⊖ 416,982	<p>教育の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 179,830千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援学校過密解消施設等整備事業</td> <td>37,793^{千円}</td> <td>特別支援学校の通学環境の適正化を図るための整備等 スクールバスの更新 奈良東養護学校</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	特別支援学校過密解消施設等整備事業	37,793 ^{千円}	特別支援学校の通学環境の適正化を図るための整備等 スクールバスの更新 奈良東養護学校											
事業名	金額	内容																			
特別支援学校過密解消施設等整備事業	37,793 ^{千円}	特別支援学校の通学環境の適正化を図るための整備等 スクールバスの更新 奈良東養護学校																			

386	特別支援学校建設費 (学校支援課)	253,549	(国起 ⊖) 230,378 12,508 61,900 155,970	特別支援学校 児童生徒就学奨励費	142,037	特別支援学校への就学の特殊事情に鑑み、保護者等の経済的負担を軽減するため、就学に必要な経費に対し補助	<table border="1"> <tr> <td>成果指標</td> <td>29年度</td> <td>30年度</td> <td>元年度</td> </tr> <tr> <td>受給者数(名)</td> <td>1,543</td> <td>1,567</td> <td>1,441</td> </tr> </table>	成果指標	29年度	30年度	元年度	受給者数(名)	1,543	1,567	1,441					
				成果指標	29年度	30年度	元年度													
受給者数(名)	1,543	1,567	1,441																	
「安全安心な地域」づくり [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立学校避難所施設 関連整備事業 (特別支援学校)</td> <td>9,018^{千円}</td> <td>Wi-Fi環境整備にかかる機器調達及び設置工事 奈良東養護学校、大淀養護学校 避難所となる屋内運動場等におけるトイレ洋式化等改修工事 奈良養護学校、西和養護学校</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	金額	内容	県立学校避難所施設 関連整備事業 (特別支援学校)	9,018 ^{千円}	Wi-Fi環境整備にかかる機器調達及び設置工事 奈良東養護学校、大淀養護学校 避難所となる屋内運動場等におけるトイレ洋式化等改修工事 奈良養護学校、西和養護学校							
事業名	金額	内容																		
県立学校避難所施設 関連整備事業 (特別支援学校)	9,018 ^{千円}	Wi-Fi環境整備にかかる機器調達及び設置工事 奈良東養護学校、大淀養護学校 避難所となる屋内運動場等におけるトイレ洋式化等改修工事 奈良養護学校、西和養護学校																		
教育の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立学校その他 整備事業</td> <td>219,303^{千円}</td> <td>特別支援学校の施設の改修等を実施 プール改修工事 盲学校 ほか</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	金額	内容	県立学校その他 整備事業	219,303 ^{千円}	特別支援学校の施設の改修等を実施 プール改修工事 盲学校 ほか							
事業名	金額	内容																		
県立学校その他 整備事業	219,303 ^{千円}	特別支援学校の施設の改修等を実施 プール改修工事 盲学校 ほか																		
388	保健体育振興費 (保健体育課)	183,411	(国寄諸 ⊖) 168,508 22,464 1,024 20,319 124,701	健康寿命日本一を目指した健康づくり [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]				3,086千円												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん教育 総合支援事業</td> <td>540^{千円}</td> <td>がんの予防及び早期発見の重要性等について理解を深めるよう、学校関係者及び保健医療関係者と連携を図り、がんに関する学習活動を推進 小学生向けリーフレットの作成 14,000部 教員向け研修会を実施 1回 参加者数 58名 高校モデル校で外部講師を活用したがん教育及び公開講演会等を実施し 高等学校におけるがん教育を推進 モデル校数 7校</td> </tr> <tr> <td>つながる食育推進事業</td> <td>2,546</td> <td>橿原市をモデル地域として、朝食欠食や野菜不足などの「食」をめぐる課題に対して、学校を核とした家庭・地域と連携した取組を実施 食育プログラム及び朝ごはん指導計画の作成 減塩クリアファイル及び減塩レシピの配布 食育講演会の開催</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	金額	内容	がん教育 総合支援事業	540 ^{千円}	がんの予防及び早期発見の重要性等について理解を深めるよう、学校関係者及び保健医療関係者と連携を図り、がんに関する学習活動を推進 小学生向けリーフレットの作成 14,000部 教員向け研修会を実施 1回 参加者数 58名 高校モデル校で外部講師を活用したがん教育及び公開講演会等を実施し 高等学校におけるがん教育を推進 モデル校数 7校	つながる食育推進事業	2,546	橿原市をモデル地域として、朝食欠食や野菜不足などの「食」をめぐる課題に対して、学校を核とした家庭・地域と連携した取組を実施 食育プログラム及び朝ごはん指導計画の作成 減塩クリアファイル及び減塩レシピの配布 食育講演会の開催
				事業名	金額	内容														
がん教育 総合支援事業	540 ^{千円}	がんの予防及び早期発見の重要性等について理解を深めるよう、学校関係者及び保健医療関係者と連携を図り、がんに関する学習活動を推進 小学生向けリーフレットの作成 14,000部 教員向け研修会を実施 1回 参加者数 58名 高校モデル校で外部講師を活用したがん教育及び公開講演会等を実施し 高等学校におけるがん教育を推進 モデル校数 7校																		
つながる食育推進事業	2,546	橿原市をモデル地域として、朝食欠食や野菜不足などの「食」をめぐる課題に対して、学校を核とした家庭・地域と連携した取組を実施 食育プログラム及び朝ごはん指導計画の作成 減塩クリアファイル及び減塩レシピの配布 食育講演会の開催																		
働き方改革の推進と就業支援 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部活動指導員 配置促進事業</td> <td>19,995^{千円}</td> <td>公立中学校において、部活動指導員を配置する市町村に対し補助 補助率 2/3 補助先 奈良市外18市町村 部活動指導員配置数 161名</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	金額	内容	部活動指導員 配置促進事業	19,995 ^{千円}	公立中学校において、部活動指導員を配置する市町村に対し補助 補助率 2/3 補助先 奈良市外18市町村 部活動指導員配置数 161名							
事業名	金額	内容																		
部活動指導員 配置促進事業	19,995 ^{千円}	公立中学校において、部活動指導員を配置する市町村に対し補助 補助率 2/3 補助先 奈良市外18市町村 部活動指導員配置数 161名																		

決算報告書	科目	予算現額	決算額	施策の成果																					
		千円	千円	<p>教育の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 10,781千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事業名</th> <th style="width: 10%;">金額</th> <th style="width: 70%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立学校給食環境整備事業</td> <td style="text-align: right;">3,041</td> <td>食器洗浄機の購入 明日香養護学校</td> </tr> <tr> <td>学校保健総合支援事業</td> <td style="text-align: right;">582</td> <td>学校における食物アレルギーの対応や保健教育の充実を図るため、学校保健関係者等に対する研修会を実施 参加者数 135名 養護教諭スキルアップ講習会の開催 参加者数 32名</td> </tr> <tr> <td>被災児童生徒就学支援事業 (学校給食費等)</td> <td style="text-align: right;">264</td> <td>東日本大震災、その他大規模災害等により被災し、就学困難と認められる児童又は生徒の保護者等に必要な就学援助を実施する市町村に対し補助 樺原市、桜井市、宇陀市</td> </tr> <tr> <td>学校安全総合支援事業</td> <td style="text-align: right;">1,316</td> <td>学校安全推進体制の構築を図るため、県立学校を拠点校として、警察、地方気象台、市町村教育委員会等と連携した学校安全の取組を実施 拠点校 五條高校、十津川高校 緊急地震速報システムを活用した避難訓練の実施 スタントマンを活用した交通安全教室の開催</td> </tr> <tr> <td>体力向上 ステップアップ事業</td> <td style="text-align: right;">981</td> <td>スポーツへの興味を喚起し、運動習慣の定着と体力の向上を図るスポーツ教室を実施 「レッツエンジョイ！スポーツライフ（小学生スポーツ教室）」の開催 3種目 全9回 参加者数 延べ298名 体力に課題のある小学校を選定し体力向上推進コーディネーターを派遣 派遣校数 36校 派遣回数 499回 小学校教員を対象とした講習会（ステップアップミーティング）を実施 年間4回（各学期毎に開催） 参加者数 321名</td> </tr> <tr> <td>地域スポーツ人材 活用支援事業</td> <td style="text-align: right;">2,260</td> <td>公立中学校、県立高校における部活動指導のため、専門知識を有する外部指導者、スポーツ医科学指導者を専門的指導者不在校へ派遣 外部指導者 派遣校数 高校 14校 派遣者数 18名 スポーツ医科学指導者 派遣校数 中学校 8校 高校 11校 延べ63回派遣</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	県立学校給食環境整備事業	3,041	食器洗浄機の購入 明日香養護学校	学校保健総合支援事業	582	学校における食物アレルギーの対応や保健教育の充実を図るため、学校保健関係者等に対する研修会を実施 参加者数 135名 養護教諭スキルアップ講習会の開催 参加者数 32名	被災児童生徒就学支援事業 (学校給食費等)	264	東日本大震災、その他大規模災害等により被災し、就学困難と認められる児童又は生徒の保護者等に必要な就学援助を実施する市町村に対し補助 樺原市、桜井市、宇陀市	学校安全総合支援事業	1,316	学校安全推進体制の構築を図るため、県立学校を拠点校として、警察、地方気象台、市町村教育委員会等と連携した学校安全の取組を実施 拠点校 五條高校、十津川高校 緊急地震速報システムを活用した避難訓練の実施 スタントマンを活用した交通安全教室の開催	体力向上 ステップアップ事業	981	スポーツへの興味を喚起し、運動習慣の定着と体力の向上を図るスポーツ教室を実施 「レッツエンジョイ！スポーツライフ（小学生スポーツ教室）」の開催 3種目 全9回 参加者数 延べ298名 体力に課題のある小学校を選定し体力向上推進コーディネーターを派遣 派遣校数 36校 派遣回数 499回 小学校教員を対象とした講習会（ステップアップミーティング）を実施 年間4回（各学期毎に開催） 参加者数 321名	地域スポーツ人材 活用支援事業	2,260	公立中学校、県立高校における部活動指導のため、専門知識を有する外部指導者、スポーツ医科学指導者を専門的指導者不在校へ派遣 外部指導者 派遣校数 高校 14校 派遣者数 18名 スポーツ医科学指導者 派遣校数 中学校 8校 高校 11校 延べ63回派遣
事業名	金額	内容																							
県立学校給食環境整備事業	3,041	食器洗浄機の購入 明日香養護学校																							
学校保健総合支援事業	582	学校における食物アレルギーの対応や保健教育の充実を図るため、学校保健関係者等に対する研修会を実施 参加者数 135名 養護教諭スキルアップ講習会の開催 参加者数 32名																							
被災児童生徒就学支援事業 (学校給食費等)	264	東日本大震災、その他大規模災害等により被災し、就学困難と認められる児童又は生徒の保護者等に必要な就学援助を実施する市町村に対し補助 樺原市、桜井市、宇陀市																							
学校安全総合支援事業	1,316	学校安全推進体制の構築を図るため、県立学校を拠点校として、警察、地方気象台、市町村教育委員会等と連携した学校安全の取組を実施 拠点校 五條高校、十津川高校 緊急地震速報システムを活用した避難訓練の実施 スタントマンを活用した交通安全教室の開催																							
体力向上 ステップアップ事業	981	スポーツへの興味を喚起し、運動習慣の定着と体力の向上を図るスポーツ教室を実施 「レッツエンジョイ！スポーツライフ（小学生スポーツ教室）」の開催 3種目 全9回 参加者数 延べ298名 体力に課題のある小学校を選定し体力向上推進コーディネーターを派遣 派遣校数 36校 派遣回数 499回 小学校教員を対象とした講習会（ステップアップミーティング）を実施 年間4回（各学期毎に開催） 参加者数 321名																							
地域スポーツ人材 活用支援事業	2,260	公立中学校、県立高校における部活動指導のため、専門知識を有する外部指導者、スポーツ医科学指導者を専門的指導者不在校へ派遣 外部指導者 派遣校数 高校 14校 派遣者数 18名 スポーツ医科学指導者 派遣校数 中学校 8校 高校 11校 延べ63回派遣																							

県立学校熱中症 予 防 対 策 事 業	1,313	熱中症予防対策のため、暑さ指数を計測するWBGT計を全県立学校に 配備
トップアスリート による体育教室 開 催 事 業	1,024	児童の運動習慣の定着と体力向上のため、元オリンピック体操選手を講 師として招き、トップアスリートならではの全身の使い方や指導方法を 学ぶ体育教室を開催 開 催 日 令和元年11月16日・17日 参加者数 延べ166名

農業・農地・農村・食と農の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]

事 業 名	金 額	内 容
地場産品学校給食 活 用 促 進 事 業	1,794 ^{千円}	特別支援学校9校において、地場産物及び県内加工品を活用したメニ ューを開発するとともに、アレンジレシピ集を作成

教育の振興 [「令和元年度 重点課題に関する評価」掲載課題]

県立大学の充実

943,058千円

事 業 名	金 額	内 容
公 立 大 学 法 人 奈 良 県 立 大 学 運 営 費 交 付 金	319,396 ^{千円}	業務運営に必要な経費の財源に充てるため、公立大学法人奈良県立大学 に対し運営費交付金を交付
公 立 大 学 法 人 奈 良 県 立 大 学 中 期 目 標 関 連 費 補 助 金	65,206	中期目標の達成に向けた取組に対し補助
県立大学整備事業	558,456	対話型少人数教育制度に対応する施設の整備 コモンズ棟建築工事等

390 県立大学費
(教育振興課)

1,873,045

951,548

繰 313,000

起 8,400

⊖ 630,148

前年度繰越分

313,000

当該年度分

638,548

翌年度へ繰越

867,198

前年度繰越分

313,000

当該年度分

1,560,045